

タイトル	無知を大目に見て
ポーランド語のタイトル	Na niewiedzę z przymrużeniem oka
テーマ *	a
名前	ミハウ・ペルツ
ポーランド語の名前	Michał Pełc
学校名 *2	ニコラウス・コペルニクス大学
学年	3 年生
日本滞在歴	なし

皆さんは、ポーランドに住んでいて、中国人や韓国人に間違えられたことがありますか。ニーハオとあいさつされたらどう感じますか？ 実はポーランド人はよく外国人からロシア人に間違えられて怒り出します。

私は最近、トルンのモールで、ベトナム料理店で変わった広告を見かけました。春巻きの写真の横に日本語で「ここに本文を入れてください」と書かれている広告でした。開いた口が塞がりませんでし。私はこういう混ぜこぜに恥ずかしくなりました。またある時、町で日本語の文字がプリントされたTシャツを見かけました。「朝日新聞」とか「なんでもいい」とかです。洋服を「クール」に見せる為だけが理由で、私は以前、このようなやり方に腹を立てていました。

しかし、よく考えてみると、どこの国の人か言い当てられないのも無理はないでしょう。意味が分からない文字を「デザイン」として使ったり着たりするのはそんなにひどいことでしょうか。

実はこれは、その文化に対して「関心」を持っている証拠だと思います。文化をより深く理解するきっかけになります。問題なのは、相手の無知ではなく、むしろ自分の未熟さと努力不足の方でしょう。

私も子供のとき、日本・中国・ベトナムなど、アジアの国の違いは全く分かりませんでした。ある時、漢字を目にして、そのエキゾチックな美しさに惹かれるようになりました。

日本学科に入る前、書道を体験しました。その時、ただきれいに見えるように書く西洋のカリグラフィと違って、書道は作品に心をこめること、そして書道用具に敬意を持って使う点も重要だと分かりました。しかし、書道を通して学んだ一番大切なことは文字と伝統を尊重するという姿勢でした。日本文化を学ぶようになって、相手の無知に腹を立てるのではなく、自分の知らないことを知ろうと自ら努力することこそが大切だと気付きました。

ポーランドの街でみなさんを中国人や韓国人と勘違いして話しかけてきた人も、からかってばかりいるのではなく、アジアの文化に興味があるから声をかけてきたと大目に見てあげてはいかがでしょうか。腹を立てる前に、一言、日本について発信して、みなさんが日本人だと気づかせてあげるのもいいかもしれません。私がもしロシア人と間違えられて「ドーブリ・ジェーニ」とあいさつされたら、笑顔で「ジェーニ・ドーブリ」と答えます。そして、ポーランドの文化を知ってもらうために、有名なポーランド語の早口言葉「×××」を言って驚かせます。自分の国のことが知られていないと嫌な思いをするかもしれませんが、相手に腹を立てる前に、まず自分から行動してみませんか。

Podsumowanie(60-70 słów)

Mówi się, że Polacy nie znoszą, gdy są przez przypadek brani przez obcokrajowców za Rosjan. Tak samo denerwujące dla mnie było wrzucanie różnych kultur azjatyckich do jednego worka przez Polaków. Denerwowały mnie tak modne ostatnio koszulki z nadrukowanymi japońskimi znakami, ale czy na pewno jest się czym tak bardzo denerwować? To nie wstyd nie wiedzieć. Następnym razem zanim wzburzy nas czyjaś niewiedza, pomyślmy chwilę, czy jest się na co tak złościć.